

ようしょく ぎょじょう

養殖漁場へ行こう!

参加費
無料!

養殖魚の
ふるさと!

-養殖漁場視察開催のご案内-

(社) 全国海水養魚協会では、消費者の皆さまに養殖魚を知って頂くために『養殖漁場視察』を行っております。

養殖魚って、どうやって育てられているの?



皆さまに養殖の必要性を知って頂くと共に、養殖魚がどのような場所で、どのように生産されているのかを、正しく理解して頂くことが大切と考えています。

養殖現場で、ご自身の目で確かめて下さい!



《漁場視察の様子》



《試食風景》



《意見交換会》

お申し込みは別紙の必要事項をご記入の上、下記までFAXかメールをお送り下さい。なお、お申し込み多数の場合は抽選とさせていただきます(当選された方のみ後日当協会より連絡させていただきます)。

◎**申込先：(社) 全国海水養魚協会** (ホームページアドレス：<http://www.yoshoku.or.jp/>)

TEL：078-681-9106 / FAX：078-681-1872

E-mail：kinugawa@yoshoku.or.jp

★切：7月7日(木)★

<開催内容>

開催日時	平成23年7月28日(木) 11:00~15:00
開催場所	静岡県・内浦漁業協同組合地先の魚類養殖漁場
参加者の集合時間	11:00 (集合・出発時間となりますので時間厳守をお願いします)
参加者の集合場所	内浦漁協(静岡県沼津市内浦三津 88-34)
参加費	無料
プログラム (予定)	①養殖漁場視察(11:10~12:00) ②養殖魚の試食(12:15~13:00) ※昼食兼 ③意見交換会(13:15~15:00)
参加予定者	消費者・産地関係者
参加出来る方	18歳以上の方。ただし、10歳以上の方で、お一人につき大人一人の付き添いがあればご参加になれます。
その他	雨天決行(船での傘は危険ですので合羽をご持参下さい)。参加出来なくなった場合は上記まで電話で連絡をお願いします。
主催	社団法人全国海水養魚協会
共催	静岡県かん水養魚協会 / 内浦漁業協同組合

多数のご参加、
お待ちしております!



養殖魚のマスコットキャラクター
“ウォールドくん”

静岡県・内浦漁協の 魚類養殖場のご紹介

普段目にする事のない養殖漁場。
この機会に行ってみませんか?!



養殖魚のマスコットキャラクター
ウォールドくん

内浦（うちうら）漁業協同組合		
	代表者名	代表理事組合長 大沼 富久
	所在地	沼津市内浦三津 88 の 34
	連絡先	TEL : 0559-43-2316 FAX : 0559-41-3717
	担当者	金指 正和
	E-mail	utiura@io.ocn.ne.jp
	HP アドレス	http://www8.ocn.ne.jp/~utiura/index.htm
	経営体数 (生産者数)	18
養殖している 魚種名	マダイ、マアジ、ハマチ、 その他（シマアジ、イサキ等）	
魚種別養殖 生産数	マダイ 1,848t、マアジ 972t、 ハマチ 355t、その他 250t	
直販方法	漁協でマダイ、シマアジ、マアジを販売しています。	
PR (内浦漁協の特色)	<p>内浦漁協は、四季それぞれの雄姿を見せる霊峰富士を仰ぐ駿河湾の最奥部に位置した漁港です。マダイ・マアジ・ハマチ・シマアジなどの養殖漁場としての北限に位置しております。その為、黒潮の出発点に近い九州や四国といった養殖場より水温が低く魚の成長が遅くなってしまいます。さらに、内浦湾は初夏から秋にかけて潮汐による非常に早い潮が流れ水温は激しくかわります。魚のような水温に影響を受けやすい生き物にとっては厳しい環境にあると言えます。しかし、このような環境が魚の身をひきしめ他の産地より優れた身質の魚をつくります。</p> <p>内浦湾の魚は厳しい環境でじっくり育てられた安全で美味しい魚です。</p>	

主催：社団法人全国海水養魚協会

共催：静岡県かん水養魚協会

内浦漁業協同組合

